

## 12. インバウンドによる食関連消費拡大

令和8年度予算概算決定額 138百万円（前年度 26百万円）  
〔令和7年度補正予算額 138百万円〕

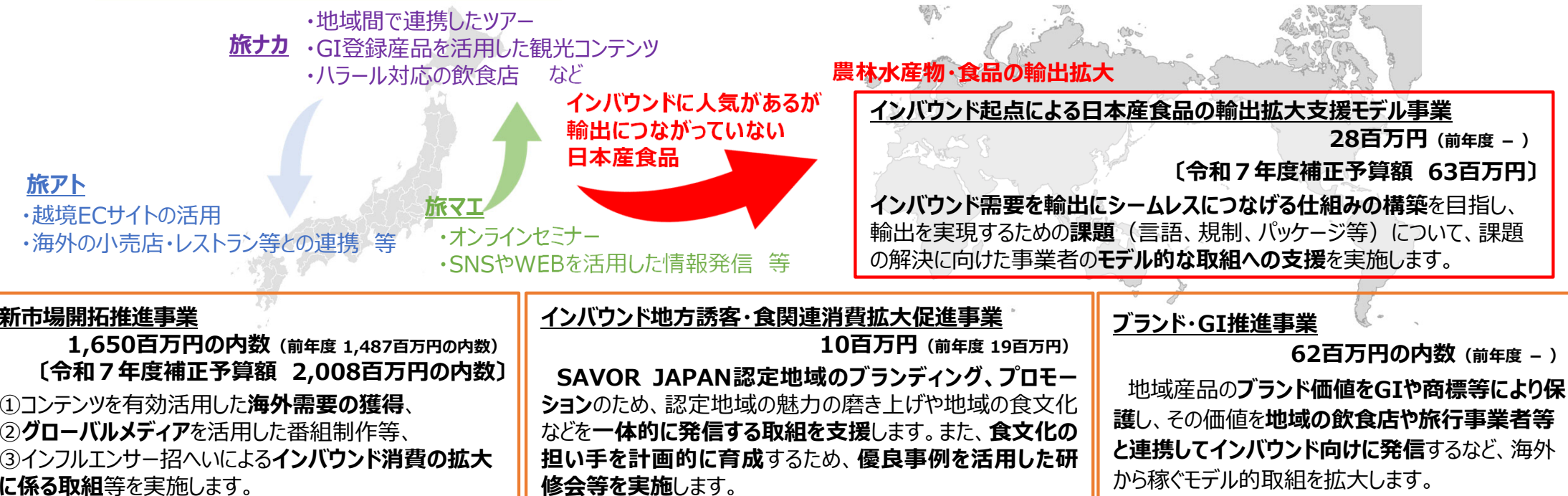
### <対策のポイント>

インバウンド食消費と輸出拡大の好循環を形成すべく、インバウンドを起点としてシームレスに輸出につながるようなモデル的な取組等を支援します。

### <事業目標>

- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円〔2030年まで〕）
- インバウンドによる食関連消費額の拡大（4.5兆円〔2030年まで〕）

### <事業の全体像> %&"



### （関連事業）

- **農山漁村振興交付金のうち地域資源活用価値創出推進・整備事業（農泊推進型）** 7,045百万円の内数（前年度 - ）  
ターゲット国のニーズ調査、農泊地域と地域ならではの「食」を提供する団体等との連携体制構築、インバウンド向けの「食」に特化した高付加価値なコンテンツ造成、多言語での情報発信等の一体的な取組や、「食」の高付加価値化に不可欠な施設の整備等を支援します。
- **海業振興支援事業** 250百万円の内数（前年度 - ）〔令和7年度補正予算額 302百万円の内数〕  
海業の全国展開にあたり、国の施策として取り組むべきテーマ（インバウンド対応等）について、海業の取組に必要な調査、計画、実証等によるモデルづくり等を支援します。